

1 調査名称：朝日町都市計画道路網見直し調査業務

2 調査主体：朝日町

3 調査圏域：朝日町

4 調査期間：平成27年度～平成28年度

5 調査概要：

朝日町の都市計画道路の整備状況は、平成26年度末で約65%（約9km）であるが、いまだに未整備となっている路線（約5km）が存在している。さらに、現在の社会情勢は、都市計画決定された時代と大きく変化しており、現状に適した都市計画道路網の検討、見直しが求められている。

本業務は、朝日町における未着手都市計画道路について「富山県都市計画道路見直しの基本的指針」（以下、指針という）に基づき、現時点においてその必要性や事業の実現性についての評価、計画の妥当性確認を行い、交通量調査による道路網の検証を行った上で、見直しの方向性（継続、変更、廃止）を導き出すことを目的とするものである。

I 調査概要

1 調査名称：朝日町都市計画道路網見直し調査業務

2 報告書目次

第 1 章 都市計画道路見直しの概要

- 1 都市計画道路見直しの概要
- 2 都市計画道路見直しの範囲
- 3 都市計画道路見直しのフロー

第 2 章 都市計画道路を取り巻く朝日町の現状

- 1 都市計画道路の整備状況
- 2 未着手都市計画道路の経過年数
- 3 朝日町及び地区別人口・世帯数
- 4 普通会計決算（歳出）の推移
- 5 土地利用の現況、用途規制
- 6 道路交通の現況
- 7 公共交通の状況
- 8 上位計画の位置づけ

第 3 章 未着手路線区間の抽出

- 1 未着手路線の考え方
- 2 抽出手順
- 3 抽出路線区間

第 4 章 未着手路線区間の位置づけと現状

第 5 章 未着手路線区間の評価検討

- 1 評価検討の手順
- 2 未着手路線区間評価カルテ

第 6 章 見直し候補路線の整理

3 調査体制 該当なし

4 委員会名簿等 該当なし

II 調査成果

1 調査目的

朝日町の都市計画道路の整備状況は、平成26年度末で約60%（約8.6km）であるが、いまだに未整備となっている路線・区間（約5.6km）が存在している。さらに、現在の社会情勢は、都市計画決定された時代と大きく変化しており、現状に適した都市計画道路の検証が求められている。

本業務は、朝日町における未着手都市計画道路について「富山県都市計画道路見直しの基本的指針」（以下、指針という）に基づき、現時点においてその必要性や事業の実現性についての評価、計画の妥当性確認を行い、交通量調査による道路網の検証を行った上で、見直しの方向性（継続、変更、廃止）を導き出すことを目的とするものである。

2 調査フロー



3 調査圏域図

都市計画道路見直しの範囲図

朝日都市計画道路未着手路線区間図



